

オアシス21

No. 109

令和7(2025)年
8月

福祉にいがた 第876号(9~12面)

CONTENTS

巻頭特集

ねんりんピック、岐阜大会へ燃える

(2・3面)

- シニアカレッジ始まる
- 安全で快適な服と福祉機器選び



絵 「ヒマワリ」 作・新井 里沙(加茂市)
〈作者一言〉東京での障害者フェスティバルに招かれ、その場で描いたヒマワリなど

▼ダンススポーツ(5月・新潟市中央区)

▼卓球(5月・燕市)



に い が た
ね ん り ん ピ ッ ク

あの熱戦をもう一度!



▲剣道(5月・新潟市江南区)



▲ペタンク(6月・柏崎市)



テニス(5月・新潟市東区)▶

岐阜へ燃える!!



ゲートボール

予選通過が目標

メンバーは70代前半から80代後半まで7人。普段はほかのチームと一緒に週2回ほど、和気あいあいと練習に励んでいます。

小戸クラブ主将

若月日出孝さん＝新発田市＝

す。小戸クラブとしては、ねんりんピックは今回が初出場です。まずは予選通過、決勝ラウンド進出を目指し全員張り切っています。

ソフトボール

団結力で8強へ

新発田市内の各チームから選抜して2年前に結成した新しいチームです。メンバーは60～70代の20人余り。週1～2回練習を重ね

新発田 SBC 監督・選手

本間紀夫さん＝新発田市＝

て、全国大会出場の目標を実現することができました。チームの強みは団結力と打力。全国大会ではベスト8が目標です。



弓道

初の全国へ闘志

全国大会は初めて。私はこれまで運営側の仕事が多かったのですが、今回は選手として参加します。チームの皆さんはやる気満々。本番に向けて定期的に強化練習を行

県代表チーム監督・選手

武樋弘之さん＝長岡市＝

います。

交流が第一ですが、なんとか予選を突破して決勝リーグに進みたいですね。

第30回にいがたねりんピック 競技成績 (1位のみ)

区分		種 別		1 位	
テニス	新潟県	男	60歳以上	五十川 修	石丸 一仁
			70歳以上	種田 廣雄	五伝木 久
	新潟市	女	60歳以上	小野 康子	長 陽子
		男	60歳以上	五十嵐重智	坂口 吉彦
			70歳以上	福本順三郎	高橋 正周
		女	60歳以上	櫻井士生子	佐藤 明美
バウンドテニス		新潟県		蟻浪 徹	岩野あきえ
ソフトバレーボール		新潟県		たかだかざまき	
		新潟市		新潟ウエスタンズ	
ソフトボール				新発田SBC	
ダンススポーツ		スタンダード		信田 俊幸	信田 和子
		ラテン		首藤 良夫	首藤 綾子
弓 道		新潟県		杉山 圭子	
		新潟市		小林 好雄	
剣 道		60歳以上		樋口 秀夫	
		65歳以上		石澤 聡	
		70歳以上		田辺 一彦	
		女性の部		石川美奈子	
ゲートボール				G・B・F	
卓 球	新潟県	男	65歳未満	渡邊 高弘	
			70歳以上	森山 強	
		女	65歳未満	瀧澤美也子	
			70歳以上	本間美知子	
	新潟県混合ダブルス		岡崎 洋一	浮部 則子	
	新潟市	男	65歳未満	高野 賢治	
			70歳未満	和泉田俊一	
		女	65歳未満	岡田 和美	
			70歳以上	小林 京子	
新潟市混合ダブルス		嚮田 崇幸	渡部 敏恵		
ソフトテニス	新潟県	男	60歳以上	浮須 功	加藤 久博
		女	60歳以上	大森 淑子	日野 泰子
		混合		佐藤 晃	須栗由美子
	新潟市	男	60歳以上	太田 孝二	土田 実
		女	60歳以上	木了 由利	亀貝 順子
		混合		下村 浩巳	若松 則子
ゴルフ	男	60歳以上	石井 文明		
		70歳以上	本間 修平		
	女		田村 幸子		
	総合の部		伊藤 孝幸		
ペタンク				おぐにA	

岐阜全国大会

新潟県選手団は約100人

14競技、最高齢は90歳女性

10月に岐阜県で開催される「ねんりんピック岐阜2025」の新潟県代表選考を兼ねた「にいがたねんりんピック」(主催・新潟県社会福祉協議会、共催・新潟県、新潟市など)が5月

3日から行われ、6月までにテニス、ダンススポーツ、剣道、卓球など12競技で熱戦が繰り広げられました。その結果、岐阜大会に出場する新潟県選手団は、14競技の約100人が全て確

定しました。新潟県選手団の平均年齢は68・58歳。最高齢の選手は女性が90歳、男性が89歳となります。「ねんりんピック岐阜2025」は、10月18日か

ら21日まで岐阜県内各地でスポーツや文化などの交流大会が繰り広げられます。スポーツ交流大会は卓球、ゲートボール、ゴルフなど10競技、ふれあいスポーツ交流大会は水泳、サッカー、

太極拳など16競技、文化交流大会は囲碁、将棋、俳句などが行われます。開会式は18日、岐阜市の良川競技場で、約2万人が参加して行われる予定です。



夏本番。おしゃれを楽しみつつ、着やすさと動きやすさなど機能性も重視したいー。そんな声に応える服や靴選びのコツを、新潟ユニゾンプラザ(新潟市)にある福祉用具専門店「アミエル」の店長、八木野美砂緒さんにお聞きしました。



介護予防

夏のシニアファッション

健康応援団

けん

こう

おう

えん

だん

今回のテーマ



教えてくれた人

あおやまメディカル株式会社営業部
アミエルユニゾンプラザ店長
八木野 美砂緒さん

店内には福祉用具専門相談員が常駐。実際に触って試せる福祉用具などが展示され、おしゃれ心と体に寄り添う衣服や雑貨も充実。補聴器の相談も受け付ける。
新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ1階 ☎0120-249-409

Q

年齢を感じさせない、若々しい装いを目指したいです。

A

「アクティブシニア」を意識したおしゃれなアイテムが増えています。

「おじいちゃん、おばあちゃんと呼ばれたくない」という、元気はつらつとした「アクティブシニア」が増えています。しかし、若いころに比べると基礎代謝が低下し、筋肉量が減って脂肪がつきやすくなったり、肌の張りが失われたりと、体の変化は避けられません。お腹周りが気になる方には、体型を自然にカバーするベストがおすすめです。シルエットを美しく見せる効果もあります。また、年齢を感じさせる大きな要因である首やひじのしわは、ハイネックや五分袖などのデザインを選ぶことで、さりげなく隠しながら上品な印象を演出できます。

介護靴によくある面ファスナー仕様の靴も、洗練されたデザインが増えています。歩行時のひざへの負担を軽減する機能性サンダルも人気です。



五分袖やハイネックで
しわを隠しつつ上品な着こなしに



体型をカバーしやすいベスト



履き口が大きく開く
面ファスナー仕様

ひざのトラブルを
予防する
機能性サンダル



〈このページは、健康寿命を延ばすため「介護予防」の取り組みを提案しています〉

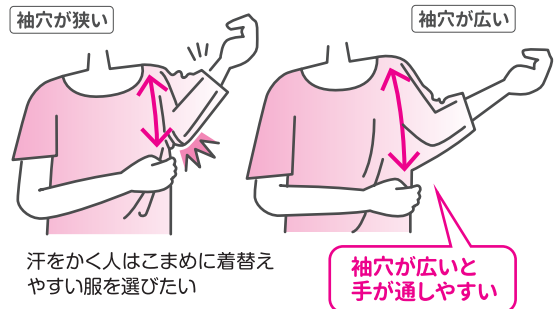
Q

肩や腕の関節が痛くて、服を脱ぎ着するのがおっくうです。

A

前開きの服や袖穴の広いもの、伸縮性のある素材などがおすすめです。

若いときよりも肩関節の周りが硬くなり、衣服の着脱がスムーズにいかないことがあります。かぶるタイプの服より、腕や肩、背中を大きく動かす必要がない前開き服の方が楽にできます。袖穴が広く設計された服もあり、ひじや腕を通しやすくなっています。体の動きに合わせて伸び縮みする生地も体への負担が軽減されます。



Q

猫背や手先の不自由さをカバーする服はありますか。

A

体の症状や動きの制限に合わせて、工夫が施された服が開発されています。

前かがみの腰が曲がった体型でも、背中が出にくいように、後ろ身頃を長く設計したパンツがあります。主にポリエステル素材で、センタープレスが入っているので、かしこまった場所で着ても安心です。見た目がボタンで、実際はスナップボタンになっているシャツもあります。指で押し合わせるだけ、外す時も引っ張るだけで着脱が簡単です。ボタン留めなどは、可能な範囲で自分ですることが身体機能の維持につながります。



スナップボタンで留めやすく



背中側が長いのでシャツが出にくい

Q

透け感のあるレース柄シアー素材ソックスが履きたいのに、ゴムがきついです。

A

はやりのデザインで、締め付けのないタイプもあります。

「はやりの靴下を履きたいのに、締め付けがきつい」という相談を受けます。シニア世代は体の機能の低下に加え、座りっぱなしなどから血流が悪くなり、足がむくみやすい傾向にあります。靴下のゴムの締め付けが、痛みにつながる恐れもあるので注意が必要です。店内には、はやりのデザインを取り入れつつ、締め付けのないタイプの靴下も豊富にそろえています。



ゆったりしたロゴムで透け感のある靴下



介護用の枠にとらわれず、ファッション性と履き心地を追求した靴下の品ぞろえが魅力

〈このページは、健康寿命を延ばすため「介護予防」の取り組みを提案しています〉

お互いさまの地域づくりと社会参加

河田 珪子 講師 (シニアカレッジ新潟 副学長・地域の茶の間創始者)



誰でも参加できる居場所、「地域の茶の間」をつくることで、困ったときに助け合える人間関係が生まれる。そこには生きてきた時間や価値観の異なるさまざまな人が集まるが、いろいろな人がいて当たり前という意識を持つことは、「茶の間」に限らず地域づくりや社会参加をする際に重要になる。

※ゲスト講師として石上和男・前シニアカレッジ学長を招き、研究報告も行われました。

自然災害と自助力・共助力

諸橋 和行 講師 (中越防災安全推進機構 事務局長)

河内 毅 講師 (中越防災安全推進機構地域防災力センター マネジャー)

・災害が起きた時、避難指示発令などの「空振り」は許されるが「見逃し」は許されない。最悪の事態を想定し、疑わしき時は行動することが大事だ。

・災害が起きた時には、社会福祉協議会に設置される災害ボランティアセンターを活用することが有効だ。支援を受けやすくするため、平時からボランティアに対する理解を深めておいてほしい。



賢い消費者～悪質商法の被害にあわないために～

千野 昌広 講師 (県消費生活センター 所長)



令和6年度12月末現在の消費生活相談は約1万件。減少傾向にあるものの65歳以上の高齢者は増加している。通信販売や電話勧誘にかかわるトラブルが過半数を占める。

悪質商法の被害に遭わないためには、まずその手口を知ること。よく分からない金融商品や安易なもうけ話には乗らないことが大事だ。クーリングオフ制度や消費者ホットライン「188」も活用してほしい。

こんなことを学んでいます

シニアカレッジ新潟の令和7年度講座で、これまでに学んだ講義の中から、三つをピックアップして、大まかな内容をご紹介します。

「賢い消費者」の講義で千野昌広講師の問いかけに答える受講者たち



学んで実践 地域に還元

令和7年度講座 3会場でスタート



「自然災害と自助力・共助力」(河内毅講師)の講義で話し合う受講者たち

シニアの学びの場「シニアカレッジ新潟」(主催・県社会福祉協議会)の令和7年度の講座が、新潟、長岡、上越の3会場でスタートしました。5月上旬から始まった講座には計140人余りが参加。10月末までの間、地域づくり、防災、地域の歴史、健康づくりなど幅広い分野を学んでいます。

「シニアカレッジ新潟」は、平成元年度(1989年度)に発足した「新潟県高齢者大学」が前身で、平成30年度(2018年度)に現在の名称になりました。これまでに1万人近い卒業生を輩出しています。

知識を得るだけにとどまらず、仲間づくりの場などとしても大きく

これまで2年制でしたが、令和8年度からは1年制になり、今年度はその準備期間に当たります。新入学生は募集せず、前年度に入學した人たちが2年次の講座を受講しています。

今年度の各会場の皮切りとして、シニアカレッジ新潟副学長で「地域の茶の間」創始者の河田瑛子さんが「お互いさまの地域づくりと社会参加」というテーマで講義を行いました。9月には公開講座も予定されています。



得丸定子講師の講座「高齢者のストレスとその対策～マインドフルネスを中心に～」

「銀行通帳なくした」

疑われた家族、どう対応？

令和6年度まとめ

令和6年度に新潟県認知症コールセンターへ寄せられた相談実績は、相談者数393人と前年度より若干減少しました。しかし、1件の相談には多岐にわたる相談内容が含まれているため、1時間程度時間を掛けてじっくりとお話をうかがう場合もありました。

相談内容は、銀行の通

区分	R4年度	R5年度	R6年度
相談者数	431	407	393
延べ件数	902	1234	1143

帳やカードの紛失を家族へ疑いの目を向けるなどの行動や症状への対応についての相談が多くを占め、次いで、介護をしている家族の心身へのストレス、そして、認知症のご本人を取り巻く家族関係に関する相談がありました。

他には、徘徊の対応や認知症高齢者を巡る消費者トラブルについての相談も寄せられています。

新潟県認知症コールセンターでは、認知症の方やその家族が抱えるさまざまな心配事や悩み事のご相談を、福祉の有資格者や介護の経験者が電話や面談でお受けしています。

■相談分類別件数

(単位：件)

合計		保健・医療 279 件 (24.4%)						介護・介助 396 件 (34.7%)				福祉サービス 165 件 (14.4%)				経済・生活 47 件 (4.1%)				権利擁護 39 件 (3.4%)				家族・家庭 217 件 (19.0%)									
	その他	若年性認知症	認知症予防	認知症への不安	医療関係機関	医療相談	精神衛生	その他	ストレス・心身疲労	介護・介助方法	行動・症状対応	その他	施設・機関・窓口	福祉用具・住宅改修	障害福祉サービス	介護保険・サービス	その他	趣味・余暇活動	自動車運転	仕事	保険・年金・手当	生計	その他	人権	虐待	消費者トラブル	成年後見	相続・財産	その他	近所・地域	夫婦	家族	人生(単身)
1143	7	8	2	129	52	55	26	10	174	31	181	13	57	1	1	93	7	16	2	8	5	9	12	5	1	4	6	11	10	26	26	143	12

『認知症』早期発見のめやす

《出典／公益社団法人認知症の人と家族の会》

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。

●もの忘れがひどい

- ☐ 1. 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- ☐ 2. 同じことを何度も言う・問う・する
- ☐ 3. しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- ☐ 4. 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

●判断・理解力が衰える

- ☐ 5. 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- ☐ 6. 新しいことが覚えられない
- ☐ 7. 話のつじつまが合わない
- ☐ 8. テレビ番組の内容が理解できなくなった

●時間・場所がわからない

- ☐ 9. 約束の日時や場所を間違えるようになった
- ☐ 10. 慣れた道でも迷うことがある

●人柄が変わる

- ☐ 11. ささいなことで怒りっぽくなった
- ☐ 12. 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- ☐ 13. 自分の失敗を人のせいにする
- ☐ 14. 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

●不安感が強い

- ☐ 15. ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- ☐ 16. 外出時、持ち物を何度も確かめる
- ☐ 17. 「頭が変になった」と本人が訴える

●意欲がなくなる

- ☐ 18. 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- ☐ 19. 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ☐ 20. ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる

《いくつか思い当たることがあれば、一応専門家に相談してみることがよいでしょう。》

認知症のこと、ひとりで悩んでいませんか？ ～お気軽にご相談ください～

新潟県認知症
コールセンター

相談電話

025-281-2783

にほんなやみ

【所在地】〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階(来所相談も可)

【相談時間】月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00



赤い羽根 情報



ありがとう
メッセージ



フォルトネット
小千谷から



小千谷市共同募金委員会の「赤い羽根共同募金助成」を受け、フォルトネット小千谷が、不登校・ひきこもりの家族の当事者支援の推進・拡大に向けて研修事業を実施しました。ありがとうございました。ご紹介いたします。

不登校・ひきこもり 家族の集い

開催しています!! 写真!!

助成金を活用し、有資格者の講師によるアドバイスを受け、当事者への対応や理解を深めることができました。

また、ひきこもり支援に携わる関係者を招き研修会を開催することや市内外の研修会に参加し先進地の活動や支援の方法を学ぶことで、支援の推進や拡大を図ることができました。

最初は不登校やひきこもりの子どもを受け入れることができず落ち込んでいたご家族が、座談会や研修会に参加することで少しずつ元気になり、子どもと向き合えるようになっていく様子をみてやりがいを感じています。

少しでも生きづらさを抱えている方々の力となれるよう、これから地道に活動を続けていきたいと考えております。ありがとうございました。

ずむ
2025
Vol.83

昨年の24時間テレビで、日本航空高校石川校のウイングダンスカンパニーと「世界の果てまでイッテQ」という番組がコラボした公演が放送されていた。高校生たちは、内村光良さん率いるイッテQダンスチームとともに、客室乗務員の装いで緑黄色社会の

涙のダンス

「Me!a!」という曲に合わせて踊っていた。

日本航空高校石川校は能登半島地震で校舎が被害を受け、生徒たちはオンライン授業や東京への避難を余儀なくされた。そんな中、「もう一度能登で踊りたい! 震災に負けずに頑張ろう!」という強い思いで、涙ながらに踊る高校生の

当り前の日々に感謝



姿が印象的だった。

それを見て、十年前の高校時代、必死で踊っていたことを思い出した。夏の全国大会で入賞するのを目標に練習に励む日々。当たり前前に過ぎていく日常のありがたさに気づかず、周りへの感謝の気持ちも足りなかったように思う。

テレビで見た能登の高校生たちは、将来に不安を感じながらも、地域の方々を笑顔にするために懸命に踊っていた。その姿から、「生きる」とこへの強いメッセージをもらった。

あの能登半島地震から一年半が過ぎた。時間は本当にあっという間に過ぎていいるなと感じる。その後も各地で地震や災害が頻繁に起きてい

る。当たり前前に過ぎせる日常に感謝しながら今を大切に過ごしていきたい。

(トコ)

※県社会福祉協議会スタッフが、日々の体験や思いなどをつづります。

県社協新会長に高井盛雄氏



高井盛雄新会長

6月26日、新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザで開催された新潟県社会福祉協議会の評議員会及び理事会で、竹内希六会長が任期満了により退任し、新会長に高井盛雄氏を選定しました。任期は6月26日からとなります。竹内氏は平成26年4月の就任以来11年余り会長職を務め、本県社会福祉

の推進に多大な功績を残されました。高井新会長は三条市（旧下田村）出身の72歳。昭和52年に明治大学法学部を卒業後、同年4月に新潟県職員に採用され、教育長や副知事を歴任し、令和元年7月に県を退職。その後北越急行株式会社社代表取締役会長などを務めました。

東日本、感染禍に福祉の原点教わる

竹内希六・前会長インタビュー

現場の努力に十分な報いを

長年にわたり県社会福祉協議会のトップとして携わってきた竹内希六前会長に、在任した11年間の思い出を振り返るとともに、これからの福祉に望むことなどを語ってもらいました。

▼災害対応

着任した2014年は東日本大震災から3年がたったところで、新潟にも避難してきた人がたくさんいました。困っている人たちの命と暮らしをどう守るか。社会福祉協議会としての原点を改めて認識させられました。

もう一つは新型コロナウイルスが世界中にまん延したことです。困っている人たちの支援など大きな任務に直面しました。この二つが最も大きな経験でした。



「人と人のつながりを大切に」と力を込める竹内希六前会長

さらに2016年の熊本地震と糸魚川大火、22年に村上市や関川村を襲った豪雨災害、そして24年の能登半島地震……。国、県、市町村やボランティアの皆さんと協力して取り組み、県社協職員にも現地へ行ってもいました。それらが印象深いですね。

▼人材確保

子供たちからお年寄りまでハンディを背負った人た

ちの手助けを基本的な任務とする社協では、福祉人材の確保、育成、定着のための努力が欠かせません。

福祉や介護の現場で働く人たちの待遇は、他の職業と格差があると強く感じています。介護ロボットやAI、SNSの導入も大事ですが、やはり人と人がカバーし合うことが大事です。しかし、現場で力を尽くしてくれている人たちの努力は

まだ十分報われてはいません。その待遇を改善し、格差を是正することが、何よりも求められています。

▼人間同士

私は人間同士の心のつながりを大事にしたいと思っています。一人ひとりみんな違う個性を持っていて、だからこそけんかもするし、友達にもなれる。みんなが自分らしく、明るく楽しく暮らしてほしいというも申し上げてきました。

互いに認め合い、助け合う心を持って、幸せを感じてもらいたい。

自助、共助、公助、そして互助の心。それが福祉の根幹だと思っています。

竹内前会長に感謝状

県社協

新潟県社会福祉協議会は7月7日、長年にわたり地域福祉の推進に貢献した竹内希六前会長に対し感謝状を贈りました。



「時代のニーズに丸となって応えたい」という高井盛雄新会長

災害対応や福祉人材確保 時代のニーズに応えたい

高井新会長就任あいさつ

このたび新潟県社会福祉協議会の会長に就任いたしました高井盛雄と申します。

これまで当会は竹内前会長のもと、「共に生き共につくる福祉社会を目指して」を活動の基本理念に掲げ、住民一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るまちづくりのための活動に取り組んでまいりました。

今後はこうした基本的な方向を受け継ぎながら、昨今の社会情勢の変

化を踏まえ、新たな諸課題に対応していく必要があるものと考えております。例えば、深刻な問題となっている生活困窮や社会的孤立への対応、大規模災害における災害ボランティア拠点の整備、そして急速に進む少子高齢化に伴う福祉人材の確保など様々な分野で当会の役割が期待されてお

り、それらにどう応えていくかが重要となってまいります。

もとより微力ではございますが、こうした課題や新たなニーズに的確に応えるため県をはじめとする行政や市町村社協、福祉団体の皆様と連携・協力しながら、職員とともに当会一丸となって業務を推進してまいります。ご指導・ご鞭撻のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

令和7年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

▶保険金額		基本補償(A型)		見舞費用付補償(B型)	
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用			死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円	

保険期間1年

▶年額保険料(掛金)

定員		基本補償(A型)
補償基本A型 付補償B型 見舞費用	1~50名	35,000~61,460円
	51~100名	68,270~97,000円
	100名以降1名~10名増ごと	1,500円
基本補償(A型) 保険料		+
		【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円



プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ24-11108 より抜粋)

ランチスポット誕生！

ユニゾン1階 キッチンまあぶる

新潟市中央区上所2の新潟ユニゾンプラザ1階にレストラン「キッチンまあぶる」がオープンしました。ユニゾンプラザ1階に飲食テナントが入るのは約5年ぶり。新たなランチスポットとして注目されています。「キッチンまあぶる」を運営するのは、新潟市内で



新たなランチスポットとして注目される「キッチンまあぶる」の店内

訪問介護サービスなどを展開している株式会社「WeeLife」。障がいを持つ人たちが働く就労支援事業所として東区で弁当惣菜店を開き、レストランは、それに続く就労支援事業所としての活動を目指しています。

人気のメニューは「ふわとろオムライス」や「カニクリームトマトパスタ」（いずれも880円）など。弁当も販売しており、会議用などまとまった数の注文も受けるとのことです。

同店は「速くてリーズナブルでおいしい」を目標に、軌道に乗せたい。ユニゾンプラザ内だけでなく、周辺の人たちにも利用してもらいたい」とPRしています。

「キッチンまあぶる」は月々金曜の午前11時から午後2時まで営業しています。

パレット新潟店営業日

2025年		8月					
日	月	火	水	木	金	土	
					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	
31							

2025年		9月					
日	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30					

営業時間 11:30～16:30 □…は休業日

福祉の店
パレット情報



編集後記

今年1月末に95歳で亡くなった父の趣味は水泳でした。がんと闘いながら、亡くなる2カ月前まで泳ぎ続け、12月に長岡市で開かれた大会で見事優勝といっても、その年齢で出場する人はほかにいなかったのですが、頭も元気でした。テレビを見ながら「チャットGPTってすごいよねあれ」「二次元コードで何が出来るんだ？」など今どきの物事に幅広く興味を示していました。といっても、携帯電話やパソコンは使ったことがなかったのですが、民間企業を定年退職した後、水泳以外にもシニアカレッジの前身の高齢者大学で学んだり、水彩画を楽しんだり、町内会の仕事をしたり、充実した老後だったと思います。弱音や愚痴を家族にほとんど漏らさない昭和の男。苦しいこともあっただろうに、全部一人で背負って旅立ちました。そんな父がこの年齢までかくしゃくとして過ごせたのは、目標を持って挑戦を続けることが生きる励みになっていたからでしょう。シニアカレッジ、ねんりんピック、今号では活力あふれるお年寄りの活動にスポットを当てました。人生の先輩たちの前向きな様子が父に重なります。（橋）

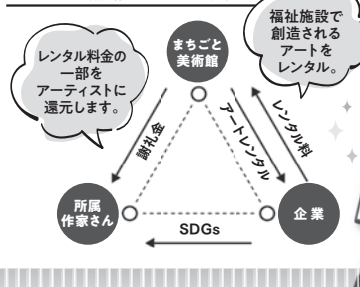
このたび、島津印刷はまちごと美術館と提携し、アートレンタル事業をスタートいたしました。

「障がい者アートレンタル」で新潟の共生社会づくりをはじめませんか？



まちごと美術館cotocotoとは、障がいがある人の作品レンタルを通して、社会・人と人との関係を結び、新潟の街が色とりどりの感性に溢れるように、じゅくりコトコトと深めていこうとする取り組みです。

■まちごと美術館cotocotoの仕組み



お気軽にお問い合わせください

まちごと美術館cotocoto パートナー企業

④島津印刷株式会社

営業統括本部(担当:風間)

TEL. 0254-27-2101

詳しくは
こちらから！



福祉にいがた

オアシス21

第109号 令和7年8月発行

発行・編集 社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会

制作 島津印刷株式会社

〒950-8575 新潟市中央区上所2丁目2-2 (新潟ユニゾンプラザ3階) TEL.025 (285)1400

〒957-0000 新潟市富塚1419 TEL.0254 (27)2101

ISSN 2188-9538